

ちょっとした連休があるとか、中国では軽く1億人以上が移動(旅・帰省)するんです。あじないですか？日本の人口以上の人が動くの。それでもまだ10億人動いてないの(笑) 数は力だな~と思ったな。更にインド人口世界一!!

自問自答

その8

発行人: せめ? G.W が 半年ぐらいあったら

広島市立己斐上中学校 進路通信

旅におたいな。そうするとG.Wじゃなく?
G.M ですか。 さて、Mはなんぼ? ... 9



令和5年5月10日(水)

この一か月を何となく
過ごしたあなたへ

皆さん、気づいてますか? 3年生になって早一か月が過ぎたことに。

ええ、ええ、認めたくない気持ちもわかります。信じたくない気持ちもわかります。私だって50歳を機に、スーパー健康体を手に入れるために鍛えなおすじゃ~と誓ったはずなのに、肩こりバリバリ、仕事書類には自動的にピントをずらし、読もうとする気持ちを減退させる機能が向上し(世間ではこれを老眼と呼ぶらしい)、一か月どころか一年以上を棒に振った気持ちで意気消沈(いきしょうちん)しているところでございます。

まあ、私の場合は勝手に意気消沈していればよいが、進路選択がかかった皆さんには、是非とも有効に時間を使って頂きたい。この一か月、すでに1・2年生の復習を始めている人は、今回の号はすっ飛ばしてもらってかまわない。まだ何もしていない人だけ読んでくれ。

全員読むんか~い!!

1・2年の復習は夏休みに入ってからでいいわ、と思っている人、その考えは甘いぞ~。考えてみ、2年分の学習内容の復習を30日そこらでできるとでも? 更にその30日そこらの間に、4月からの3年生で学習したことの復習もするのよ。

というわけで、始めましょう。1・2年生の復習を。ってここで問題になるのは何をしたらいいのか? 何から始めたらいいのか? ですよねえ。私の場合はですけど、本屋さんでうっす~い問題集を選び、繰り返し解いてみる、という方法が自分には合ってたかなあ。色々出てますよね、1・2年生の復習問題集みたいなやつが。

分厚いと心に火が付く前に挫折するタイプだったので、薄め(これだけは! みたいなシリーズ)で、ごちゃごちゃしてなくて、やる気の出そうなやつ。そういうのを選び、1回目はノートに、2回目もノートに、3回目でも本体に書き込む、というのが効果的だったな。(色々試した勉強法の中では)

ノートに解く時には答え合わせをした後に、本体の問題番号の方に、○や×などの印をつけとくと、2回目や3回目に解く時、「おっ、これは一回目にできなかったやつだ。」とか「一回目に○だったから、できなやいかんやつだ。」とか、記憶に残りやすかったですね。

まあ、こないだも書いたように「自分に合った学び方」を学ぶために、色々試してみたら? というわけでGWは済んじやいましたけど、もう一回GW,, , じゃなかったG7チャンスが到来するので行動に移してみ。そうなるとほら、平日も軽く2, 3時間の勉強時間は必要になってくるでしょ。今度こそ私もスーパー健康体を手に入れるために、鍛えなおすじゃ。よ~し、まずはポリフェノールを取り入れるため日々ワインを飲むことから🍷

図書館が好きでよく行きます。しばらくあえて避けていた旅本コーナーをのぞくと...気づけば何冊も手に取り、受け取っていた。いかにガマンの限界かも。帝国書院の「旅に出たくなる世界地図」これ、社会の副読本で1人1冊どう?

自問自答

その9

令和5年5月12日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信

発行人: 皆さんは何か料理しますか?

私が最も得意とするのはお好み焼きです。
これまで一体何枚焼いてきたことか...の



みんなが行くから
高校に行くの?

いよいよ第1回目の進路希望調査の提出でしたね。

進路関係に限らず、提出物の締め切りは大事にしたいところ。

家でお母さんやお父さんに聞いてみたらいいですよ。「会社で締め切りを守らんかったらどうなるん?」って。

締め切りを守らない = 「あなたの信頼は徐々に(一気に)低下」 & 「相手の大切な時間を奪う」といったところですかね。逆に言えば締め切りを守り続けることで、あなたへの信頼度は増し、人間関係を良好に保ちやすくなるんじゃないかな。

もし、どうしても締め切りを守ることが苦手なら、「締め切りって何ですか?」、「約束って何ですか?」、「そんなこと言ったっけ?」、「すべてはインシャアッラー(神のみぞ知る)」という、予定通りには物事が進まない国がけっこうあるので(増尾調べ)、そういった国でお暮しになればよいかと,,

さて、ところで皆さんはなぜ高校に進学するのでしょうか? 進学したいのでしょうか? 考えたことがありますか? 私自身の記憶では,, ,どうだったかなあ、中3の頃にそんなことを考えたことあったかなあ? 行くのが当たり前と思っていた? 将来先生になりたかったし、進学することに何の疑いも持たなかったって感じ?

有名なエスニックジョークにこんなのがあります。

ある豪華客船が航海中に沈み始めた。船長は直ちに、海に飛び込んで脱出するよう^{うなが}促すため、外国人の乗客たちに次のように言った。

アメリカ人には「飛び込めばあなたはヒーローですよ。」

イギリス人には「飛び込めばあなたは紳士ですよ。」

ドイツ人には「飛び込むのがこの船の規則となっています。」

イタリア人には「飛び込めば女性にモテますよ。」

フランス人には「飛び込まないでください。」

そして日本人には何て言ったと思います? 「

」

このジョーク、言い得て妙(= 実にうまく言い当てているさま)というか、思わず笑ってしまうというか、わかるわかる~って感じですかね。それぞれの国の人たちの、一般的な気質を実にうまく表現してるなあって感じですよ。(増尾調べ)

皆さんは今回の進路選択を含め、何かをするとき、何かを決めるときには一旦立ち止まって、「そもそも私は何のためにそれをするんだろう? したいんだろう?」って自問自答してみるのもいいんじゃないかな。